

令和6年9月市議会定例会請願文書表

請願番号	請願第11号
件名	2025年度八尾市の教育条件改善・整備についての請願の件
請願者	八尾市山本町北4-2-24 服部 宏 八尾市堤町3-51-15 馬場野 成和 (外署名19名)
請願要旨	全文(写し)の通り
紹介議員	田中 裕子、越智 妙子
付託委員会	文教
受理年月日	令和6年8月19日

令和6年(2024年)8月19日

八尾市議会

議長 田中 慎二 様

請願者 八尾市山本町北4丁目2-24

服部 宏

八尾市堤町3丁目51-15

馬場野成和

他

19

名

2025年度八尾市の教育条件改善・整備についての請願

【請願項目】

- 1 今年度まで実施の小学校高学年でのダブルカウント制度を中学校・小学校の全学年に広げ、学級数に必要な教職員を確保してください。
- 2 特別支援学級・通級指導教室・通常学級のどこにいても、すべての児童・生徒が必要な支援を受けられる条件を整えてください。
- 3 不登校の児童・生徒に対応する教室を全学校に設置し対応する教職員を配置してください。また、現在の教育センターだけでなく、市内数カ所に子どもと保護者が気軽に行ける場を確保してください。
- 4 各学校のトイレの洋式化をはじめ老朽化している諸施設の改修をさらに前進させてください。
- 5 老朽化した学校プールの改修に必要な予算措置を行い、自校での水泳授業を継続してください。
- 6 中学校の学校給食を自校調理で行うとともに、「安全・安心」「食育の充実」の観点から全校に栄養職員を配置してください。
- 7 学校環境整備の要の役目を果たしている学校校務員の1校1人の体制を守ってください。

【請願趣旨】

八尾でも、学習についていけない子、登校をしづる(不登校)の児童・生徒が増えています。「先生とゆっくり話せない」「先生が忙しそうにしていて相談の機会が持てない」などの声があります。また、特別支援教育に関する制度の大幅な変更により、支援を必要とする子どもの教育条件が十分ではなくなっています。すべての子どもの健やかな成長・発達と確かな学びを保障するには、少人数学級実現と先生が足りないという実態を改めなければなりません。

日本国憲法と子どもの権利条約に基づいた教育で、一人ひとりの子どもの成長・発達・学びを保障していくためには、国・大阪府の教育予算の大幅な増額で、少人数学級、教職員の大幅な増員、教育条件の整備が必要です。私たちは、国・大阪府に少人数学級実施を強く求めるものです。同時に、八尾市が独自で八尾の子どもたちの健やかな成長・発達と確かな学びを保障する教育条件の改善整備をすることを求めます。

紹介議員

田中裕子

越前さゆり